

2022 年度

標準化活動報告書

2023 年 6 月

一般社団法人ビジネス機械・情報システム産業協会
(JBMIA)
標準化センター

はじめに

一般社団法人ビジネス機械・情報システム産業協会（以下、JBIMIA）の標準化活動に関する「2022 年度 標準化活動報告書」を発行いたします。

新型コロナウイルス感染拡大から 3 年が過ぎ、コロナ禍の収束と共に経済活動の正常化が期待される中、ライフスタイルやワークスタイルは大きく変わり、それらを支える仕組みの変革とデジタル技術の活用が加速しています。また、持続可能な社会の実現に向け、人権、経済・社会、地球環境など解決すべき問題は多様化かつ複雑化しています。

このような状況の中、JBIMIA では、「誰もが創造的に働くことができる持続可能な社会創りに貢献する」というビジョンのもと、グリーン、デジタル、グローバルの観点で重点テーマを設定しております。

1. 製品ライフサイクル全体を見据えた環境課題解決の加速
2. ニューノーマル時代の多様性に向けた DX 化の推進
3. グローバル市場で求められる責任ある企業行動の促進

標準化センターでは、これらの政策と連携して新規活動領域の探索に協力し、JBIMIA 会員企業の発展をサポートする標準化活動を目指し、取り組むべき重要テーマの"標準"の探索と創出を進めてまいります。

本報告書をご高覧いただき、JBIMIA、及び標準化センターでの標準化活動に対して皆様の忌憚のないご意見を伺うことができれば幸いです。

標準化センター センター長
村上 順一

目 次

ページ

1	標準化センターの機能と役割	4
2	標準化センターの活動概況	5
2.1	標準化会議/運営委員会	6
2.2	JBMS 推進専門委員会	7
2.3	ユーザーインターフェイスデザイン・プロジェクト (UIDP)	7
2.4	アクセシビリティ・プロジェクト (ACPJ)	9
2.5	画像保存性 WG	10
2.6	紙評価標準化 WG	11
2.7	標準化分科会	11
2.8	表示分科会	12
2.9	ヒューマンセンタードデザイン専門委員会 (HCD)	13
2.A	JIS 原案作成委員会	13
3	ISO 情報技術国内委員会の活動概況	14
3.1	JTC1/SC17	14
3.2	JTC1/SC28	15
3.3	JTC1/SC35	17
3.3.1	JTC1/SC35 関連 NFO 委員会	18
4	他の委員会・部会の標準化活動	19
4.1	中国標準化対応検討会	19
4.2	情報セキュリティ委員会	19
4.3	プリンター・複合機部会	22
4.4	データプロジェクター部会	23
4.5	デジタル印刷機部会	24
4.6	環境委員会	24
4.6.1	エミッション評価法検討 WG	24
4.6.2	騒音規格検討 WG	26
4.7	大判インクジェットプリンター部会 基本仕様記載項目標準化分科会	28
4.8	技術委員会 安全専門委員会 消費生活用製品安全法対応 WG	29
4.9	シュレッダ部会	29
4.10	ビジネスインクジェットプリンター部会	30
附属書 A	JBMS・TR 5 年見直し結果	31
附属書 B	JBMS 制定・改正実績	32
附属書 C	TR 制定・改正実績	39
附属書 D	JBMIA が原案作成団体となっている JIS	42
	追補	45

1 標準化センターの機能と役割

1.1 標準化会議/運営委員会

協会内の標準化活動の可視化と共有化を推進、標準化センターの活動実績の取りまとめと運営、及び中期活動指針に沿った施策立案と展開を行う。

1.2 JBMS 推進専門委員会

JBMS（協会規格）及び JBMA-TR（標準報告書）の制定・改正・見直し結果を審議し、公開と管理を行う。

1.3 ユーザーインターフェイスデザイン・プロジェクト（UIDP）

ビジネス機器、及びシステムのユーザーインターフェイスの標準化を通じて、使いやすい環境を提供する。

1.4 アクセシビリティ・プロジェクト（ACPJ）

事務機器のアクセシビリティに関わる標準・規制の調査、及び開発を行う。

1.5 画像保存性 WG

プリンター関連市場の環境変化に伴い、コンシューマ/ビジネスを中心に商業印刷分野まで関連した標準の策定活動を行う。

1.6 紙評価標準化 WG

JBMS-88 の周知・運用により、紙粉発生の少ない MFP 用紙の普及を促し、ユーザーの MFP 利用と生産性を高める。

1.7 標準化分科会

プリンター製品の仕様書様式と表示の共通化を行う。

1.8 表示分科会

製品仕様の表示方法の共通化を行う。

1.9 ヒューマンセンタードデザイン専門委員会（HCD）

各社の HCD 活動への共通課題の抽出と HCD・UXD 浸透活動への課題を明確にする。

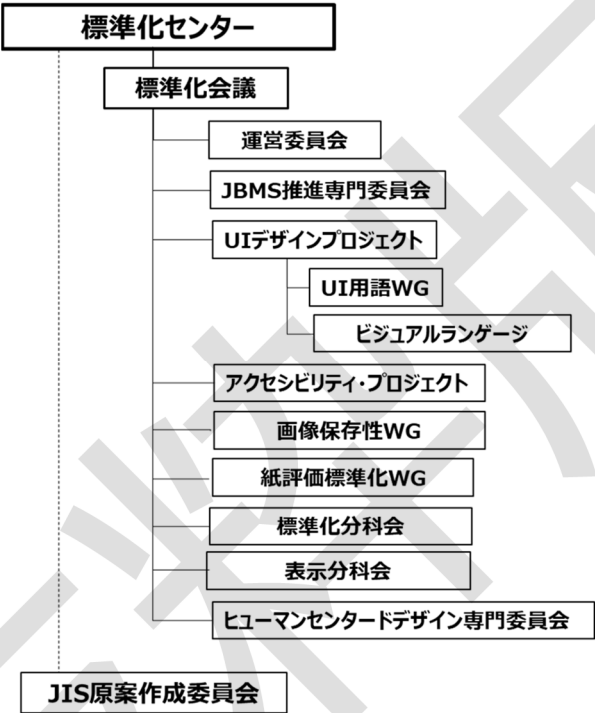
1.A JIS 原案作成委員会

JBMA が原案作成団体として制定した JIS 規格について、「産業標準化法」に基づき 5 年定期見直しによる改正、廃止を管理、並びに新規の JIS 規格制定を担う。

2 標準化センターの活動概況

標準化センターは、「お客様の利便性の向上と会員企業の事業拡大を目指した標準化活動を推進する。」ことを役割とした組織であり、具体的には以下のことを実施している。

- ・ 協会内標準化活動の可視化と情報の共有化推進
- ・ JBMS/JBMIA-TR 制度の運営
- ・ 標準化プロジェクト活動の実施
 - 共通テーマの連携統合で、UIDP、HCD、標準化分科会、表示分科会との新体制検討
- ・ その他、標準化に関わる活動の立案と推進



標準化センターの体制

	参加企業											アドバイザー	アドバイザー	計
	沖電気工業	キヤノン	京セラD S	ミノルタ	シャープ	エイコー	東芝テック	B I	富士フイルム	ブラザー工業	リコー			
①標準化会議	1	3	1	2	2	3	1	4	1	3	1	2	1	25
②運営委員会	1	2	1	1	1	1	1	2	1	2	1	2	1	17
③JBMS推進				1				1		1			1	4
④画像保存性		3		1				1	1	1		1	1	9
⑤紙評価標準化		1	1	1	1	1	1	1		1	1		8*	17
⑥ACPJ		1	1	2	2	2	2	1	1	1				13
⑦UIDP		1		1				1	1	1			1	6
⑧VLWG		1	1	1	1	2		1	1					8
⑨UI用語WG		1	1	1	1		1	1		1		2		9
⑩標準化分科会		1	1	1		1		1	1	1				7
⑪表示分科会	1	1	1	1	1	1	1		1	1				9
⑫HCD	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
企業計	3	15	8	13	9	11	7	14	8	13	3	7	13	124

2023年4月5日現在

*新潟大学、王子製紙、三菱製紙、新東科学、電通交際情報サービス、有識者

2023年4月5日現在

登録企業と委員数